

ヒツジの赤ちゃんが誕生！

5月25日午前9時半頃、飼育担当者からネイチャーセンターに電話が入りました。「赤ちゃんがいます！とってもかわいい！」すぐにカメラを抱えてヒツジ小屋に行くと、赤ちゃんは母親のメイに寄り添っていました。赤ちゃんだけを撮影しようとする、メイは赤ちゃんを守るように、カメラと赤ちゃんとの間に割り込みます。メイは、子どもを守ろうとする“本能＝母性愛”に満ちあふれていました。

生まれたばかりの赤ちゃんは、人間も犬や猫も目が見えず、ましてや自力で立ったり、歩いたりすることはできません。それなのに、生まれて2、3時間程度のヒツジの赤ちゃんは、自分の足で立ち、ママに寄り添い、ママに促されて外敵である筆者のカメラを避けるように動き回っています。なぜでしょう？それは、ヒツジやウマなどの草食動物はライオンやピューマなどの肉食動物に食べられないように、生まれて1時間程度のうちに自力で立って歩き、敵から身を守るために素早く逃げなければならないからです。自然の摂理は、なんと不思議で素晴らしいのでしょうか。

ぜひ陶史の森で元気に遊んでいるかわいい子ヒツジの姿を見に来てください。ちなみに、赤ちゃんは男の子です。



森	の
日	記

陶史の森 写生会 5月3日(金)・4日(土)

年少さんから小学6年生までのちびっ子画伯たちが、陶史の森の動物や景色を写生しました。



陶史の森 オリエンテーリング 5月24日(金)



駄知小学校の児童らがオリエンテーリングを楽しみました。異学年グループに分かれた児童らは、陶史の森のあちこちに設定された課題を、歓声を上げながら次々に解いていました。

バーベキュー場は 大にぎわい！

家族連れや仲良しグループなどご利用ください。利用するには予約が必要です。



教室のご案内

7月

草花標本づくり教室 (自由参加)

7月7日(日) 9:00~11:30

植物を採集・観察して標本を作ります。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

7月28日(日) 9:00~11:30

夏の野鳥を観察します。

8月

川の生き物教室 (要申込・定員20人)

8月4日(日) 9:00~11:30

川の生き物の観察と飼育方法を学びます。

昆虫教室 (要申込・定員20人)

8月11日(日) 9:00~11:30

昆虫採集や観察の仕方を学びます。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

8月25日(日) 9:00~11:30

夏の野鳥を観察します。